

参考1：第二次鹿児島市公共交通ビジョン策定協議会の開催経過

「第二次公共交通ビジョン」の策定にあたっては、学識経験者、関係事業者、行政等からなる「第二次鹿児島市公共交通ビジョン策定協議会」において協議及び検討を行いました。

なお、具体的な事項に関しては、「第二次鹿児島市公共交通ビジョン策定協議会」のもとに設置した「第二次鹿児島市公共交通ビジョン策定協議会幹事会」において協議・調整を行いました。

策定協議会・幹事会の開催経過

開催日	協議内容
令和3年8月中旬 第1回幹事会 (書面協議)	・鹿児島市公共交通ビジョン推進事業の実施状況等について ・鹿児島市の交通の現状と課題について
令和3年8月下旬 第1回策定協議会 (書面協議)	・鹿児島市における今後の公共交通のあり方・ 今後のスケジュールについて
令和3年11月15日 第2回幹事会	・第二次鹿児島市公共交通ビジョン（素案）について
令和3年11月25日 第2回策定協議会	
令和4年2月下旬 第3回幹事会 (書面協議)	・第二次鹿児島市公共交通ビジョン（素案）に係る パブリックコメント手続の実施結果について
令和4年3月16日 第3回策定協議会	・第二次鹿児島市公共交通ビジョン（案）について

第二次鹿児島市公共交通ビジョン策定協議会委員

(敬称略)

No.	所属等	役職	氏名	備考
1	鹿児島大学	名誉教授	井上 佳朗	会長
2	九州旅客鉄道株式会社鹿児島支社	副支社長	吉住 信哉	
3	公益社団法人鹿児島県バス協会	専務理事	改元 秀男	
4	鹿児島交通株式会社	常務取締役	西 修平	
5	南国交通株式会社自動車事業部	取締役部長	山田 誠	
6	J R九州バス株式会社鹿児島支店	支店長	宮脇 健司	
7	鹿児島市交通局	次長	水之浦 達也	
8	鹿児島市船舶局	次長	園田 広美	
9	鹿児島市タクシー協会	専務理事	原田 豊	
10	九州地方整備局鹿児島国道事務所	所長	鳥澤 秀夫	
11	鹿児島県鹿児島地域振興局建設部	部長	島田 公史	
12	鹿児島市道路部	部長	寺尾 幸太郎	
13	鹿児島県警察本部交通部	参事官	中野 誠	
14	九州運輸局鹿児島運輸支局	支局長	中原 禎弘	
15	鹿児島県総合政策部	参事(地域政策担当)(兼) 総合政策部地域政策課長	新川 康枝	
16	鹿児島市企画部	部長	岩切 賢司	副会長
17	公益社団法人鹿児島県観光連盟	総務部副部長	渡辺 さつき	
18	—	公募委員	河野 健二	
19	—	公募委員	清藤 恵	
20	—	公募委員	飯山 睦美	
21	—	公募委員	楠原 正人	
22	—	公募委員	木下 蓉子	

第二次鹿児島市公共交通ビジョン策定協議会幹事会幹事

(敬称略)

No.	所属等	役職	氏名	備考
1	九州旅客鉄道株式会社鹿児島支社総務企画課	人事・勤労担当 課長	中村 泰登	
2	公益社団法人鹿児島県バス協会	事務局長	山口 重幸	
3	鹿児島交通株式会社乗合営業部	課長	石田 洋介	
4	南国交通株式会社自動車事業部業務部	部長	上川 博文	
5	J R九州バス株式会社鹿児島支店	副支店長	案浦 隆一	
6	鹿児島市交通局総合企画課	課長	渡辺 真一郎	
7	鹿児島市船舶局	次長 (総務課長兼務)	園田 広美	
8	鹿児島市タクシー協会	専務理事	原田 豊	
9	九州地方整備局鹿児島国道事務所計画課	課長	松尾 和敏	
10	鹿児島県鹿児島地域振興局建設部土木建築課	課長	小谷 浩幸	
11	鹿児島市建設局道路部道路建設課	課長	濱平 浩己	
12	鹿児島県警察本部交通部交通規制課	課長	持留 道男	
13	九州運輸局鹿児島運輸支局	首席運輸企画 専門官	井料 達己	
14	九州運輸局鹿児島運輸支局	首席運輸企画 専門官	剣持 宗宏	
15	鹿児島県総合政策部交通政策課	課長	滝澤 朗	
16	鹿児島県環境林務部環境林務課 地球温暖化対策室	室長	大小田 敦	
17	鹿児島市企画財政局企画部交通政策課	課長	小林 拓史	幹事長
18	鹿児島市環境局環境部環境政策課	課長	小倉 和代	
19	鹿児島市産業局産業振興部産業政策課	課長	濱田 孝行	
20	鹿児島市観光交流局観光交流部 観光プロモーション課	課長	石宮 聡	
21	鹿児島市建設局都市計画部都市計画課	課長	阿部 洋己	

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

第8章

参考

資料編

参考2：評価指標における数値目標の設定に関して

公共交通利用者数

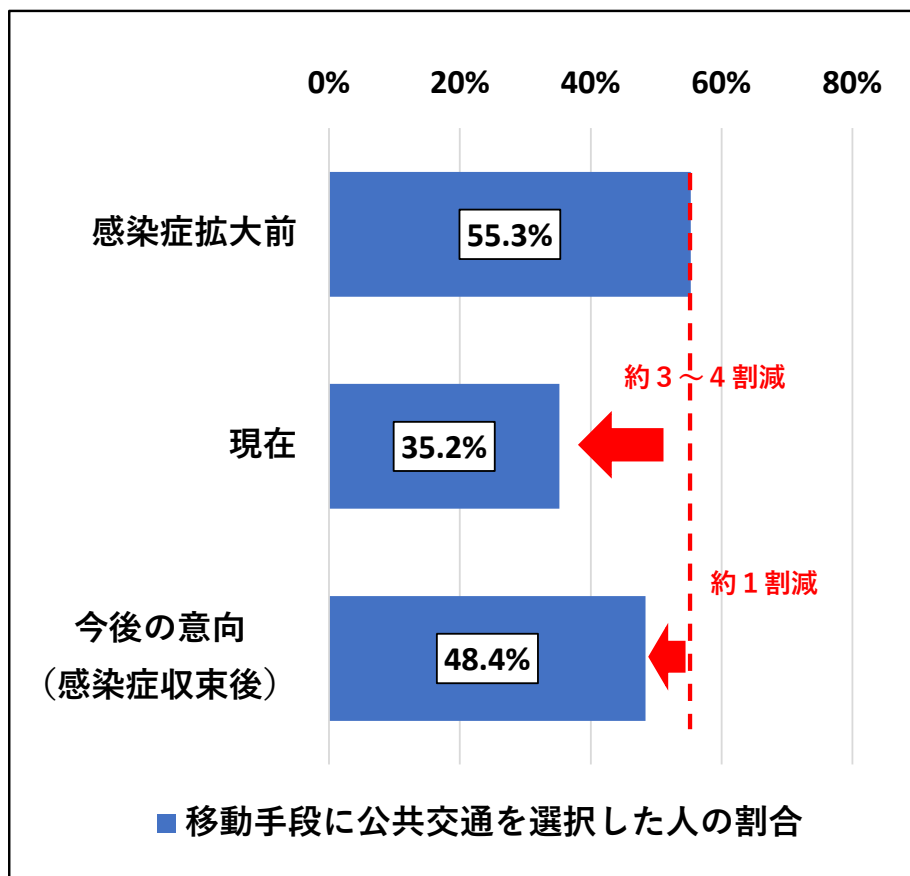
本市の公共交通利用者数は、人口減少の進行等により減少傾向にあります。特に令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、対前年度で約3割減少し厳しい状況にありますが、公共交通利用者数の数値目標は、前ビジョンと同様に『現状水準を維持する』こととします。

ただし、市民アンケート調査の結果から、今後、公共交通利用者数は感染症拡大前の状況まで回復せず、約1割減少することが見込まれることから、その減少幅を考慮し、現況（令和元年度実績）の9割を維持することとします。

$$63,571 \text{ 千人/年度 (令和元年度実績)} \times 0.9 \approx \underline{57,200 \text{ 千人/年度}}$$

(R8年度、R13年度の目標値)

○ 移動手段に公共交通を選択した人の割合



資料：令和2年度鹿児島市の公共交通の利用等に関するアンケート調査

公共交通公的資金投入額

本市の公共交通に対する公的資金投入額（令和2年度の現況値 2億2,662万円）の内訳は以下の通りです。

補助金等名	内容	金額
バス運行対策費補助金	輸送人員の減少により、路線維持が困難となっている地域間幹線系統を運行するバス事業者に対して、国・県と協調し、経費の一部を補助するもの	20,729 千円
東白浜～黒神口間バス運行負担金	高免・黒神地区等の地域住民の日常生活における交通手段を確保するため、代替バスを運行するもの	17,174 千円
廃止バス路線対策事業	バス路線の廃止に伴い、地域住民の日常生活における代替交通手段を確保するため、廃止路線代替バスを運行するもの	22,129 千円
公共交通不便地対策事業	本市の公共交通の不便な地域において、地域住民の日常生活における交通手段を確保するため、コミュニティバスあいばす等の運行を行うもの	166,109 千円
路線バス廃止地域支援事業	令和2年4月に民間路線バスが廃止された地域において、地域住民の交通手段を確保するため、廃止されたバス停跡地等から近隣のバス停や最寄りの交通結節点等までの乗合タクシーを運行するもの	473 千円
計	—	226,614 千円

※なお、各事業の補助金・負担金等の合計は、千円未満の端数処理の関係で合計額は2億2,662万円と一致しません。

運輸部門からのCO₂排出量

運輸部門からのCO₂排出量の削減目標は、「ゼロカーボンシティかごしま推進計画」で設定されているものです。

本市における運輸部門からのCO₂の排出量は、2018（平成30）年度のCO₂排出量の中でも最も多い35.1%を占めています。

同部門からのCO₂の削減目標は、基準年度（2013（平成25）年度）比で2026（令和8）年度に16.0%削減し1,041千トンに、2031（令和13）年度は22.1%削減し965千トンとすることとしています。

○ 部門・分野別CO₂排出量

単位：千トンCO₂換算

部門・分野		2013(平成25)年度 (基準年度)	2018(平成30)年度		増減比 (2018/2013)
			排出量	構成比	
エネルギー 起源CO ₂	産業部門	455	288	8.7%	-36.7%
	業務その他部門	1,416	819	24.7%	-42.2%
	家庭部門	991	579	17.5%	-41.6%
	運輸部門	1,238	1,163	35.1%	-6.1%
エネルギー 起源CO ₂ 以外	燃料燃焼分野	36	33	1.0%	-8.3%
	工業プロセス分野	64	49	1.5%	-23.4%
	農業分野	28	24	0.7%	-14.3%
	廃棄物分野	132	130	3.9%	-1.5%
	代替フロン等4ガス分野	164	228	6.9%	39.0%
総排出量		4,524	3,313	100%	-26.8%

※小数点以下の数字を四捨五入して整数表示しているため、合計値が合わない場合があります。

資料：ゼロカーボンシティかごしま推進計画

○ 対策後のCO₂排出量及び基準年度比削減率（部門別）

部門	2013(平成25)年度 基準年度	2018(平成30)年度 現状		2026(令和8)年度 短期目標		2031(令和13)年度 中期目標				
	排出量 (千トン)	排出量 (千トン)	基準年度 比削減率	排出量 (千トン)	基準年度 比削減率	排出量 (千トン)	基準年度 比削減率	現状に対する 排出削減量(千トン)		
								省エネ・ 排出抑制	電源の 脱炭素化	削減量 計
産業部門	455	288	-36.8%	248	-45.5%	224	-50.9%	27	37	64
業務その他部門	1,416	819	-42.1%	677	-52.2%	587	-58.5%	101	131	232
家庭部門	991	579	-41.6%	415	-58.1%	312	-68.5%	134	133	267
運輸部門	1,238	1,163	-6.1%	1,041	-16.0%	965	-22.1%	191	7	198
非エネ起源CO ₂	185	168	-9.2%	159	-14.2%	154	-16.8%	14	—	14
CO ₂ 排出量計	4,285	3,017	-29.6%	2,540	-40.7%	2,242	-47.7%	467	308	
その他ガス	239	296	24.0%	245	2.5%	213	-10.9%	83	—	83
CO ₂ 排出量計	4,524	3,313	-26.8%	2,785	-38.4%	2,455	-45.7%	550	308	858
森林等吸収量	0	-65	—	-121	—	-121	—	—	—	56
差引後排出量	4,524	3,248	-28.2%	2,664	-41.1%	2,334	-48.4%	550	308	914

※小数点以下の数字を四捨五入して整数表示しているため、合計値が合わない場合があります。

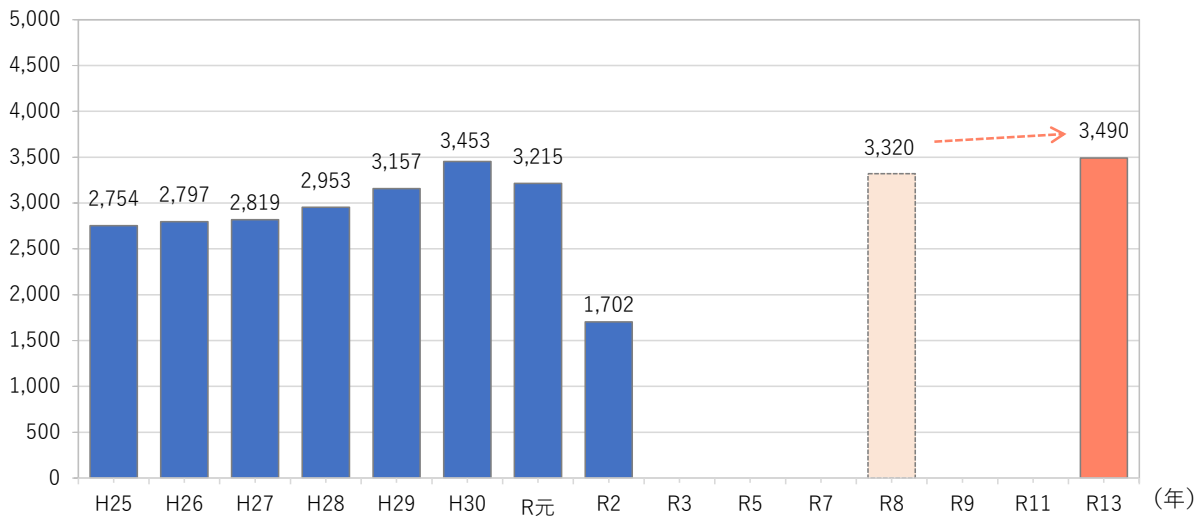
資料：ゼロカーボンシティかごしま推進計画

中心市街地の宿泊観光客数

本市における中心市街地の宿泊観光客数の目標値は、「第六次鹿児島市総合計画前期基本計画」において設定されているものです。同計画では、その目標値を、令和8年が332万人、令和13年が349万人としています。

○ 中心市街地の宿泊観光客数の推移と目標値

(千人/年)



資料：H25～R2の宿泊観光客数は鹿児島市観光統計を元に作成。R8及びR13の目標値は第六次鹿児島市総合計画前期基本計画を元に作成